
目次

.....

【1】 --- 本学発の論文新着速報 (2024 年 1 月・2 月分)

.....

【2】 --- 講演「知られざる掲載誌～芥川龍之介お伽噺にまつわる発見」受付中

.....

【3】 --- 橘井に『Studia humana et naturalia』57 号が追加されました

.....

【4】 --- [古本募金] 寄付してみよう。キャンペーン

.....

[Book Review] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

【1】 --- 本学発の論文新着速報 (2024 年 1 月・2 月分)

.....

京都府立医科大学発の学術論文(PubMed 収載)のうち、2024 年 1 月・2 月発行分のものについて、お知らせします。(検索日 2024/3/14 202 件)

◆ ↓ 次の URL をクリックしてください ↓ ◆

<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/sites/myncbi/1FS3cNp9hWvAN/collections/63895230/public/>

この情報は以下の抽出条件のもとに月に 1 回お知らせしています。

- ①直近 2 ヶ月分
 - ②論文の著者が本学所属
-

【2】 --- 講演「知られざる掲載誌～芥川龍之介お伽噺にまつわる発見」受付中

.....

附属図書館から、珍しい資料が発見されました。芥川龍之介のお伽噺です。

芥川は大正 12 年の講演会にて、お伽噺『三つの指輪』の構想を語っていました。けれど予告された雑誌には別の話が掲載されました。長らく未発表とされていた『三つの指輪』が、

このたび医学雑誌『體性』に掲載されていることが発見されたのです。

令和6年の講演には、発見者の木口直子学芸員や、『體性』誌（現『性の健康』誌）の発行元である性の健康医学財団の北村唯一理事長をお迎えしてお話いただきます。また、貴重な資料を所蔵していたのは本学の152年の積み重ねがあったればこそ。本学名誉教授の奥田司先生にもご登壇いただき、大学の歴史について語っていただきます。ぜひ、事前申込み（応募者多数の場合は抽選）のうえ、足をお運びください。

■日時：2024/3/22(金)15:00

■場所：京都府立医科大学図書館ホール（合同講義棟）

■内容：あいさつ（京都府立医科大学 池谷博附属図書館長・法医学教授）

京都府立医科大学の歴史（京都府立医科大学 奥田司名誉教授・京都府保健医療対策監）

芥川龍之介と「三つの指輪。お伽噺」（田端文士村記念館 木口直子研究員）

『體性』誌について（性の健康医学財団 北村唯一理事長・東京大学名誉教授）

■参加費：無料

■応募方法：下記のいずれかより事前申込（締切3/14（木））

A.申請フォームに記入 <https://forms.gle/t9NCq6DXw6sda8UULA>

B.Eメール送信 library@koto.kpu-m.ac.jp

タイトル「芥川龍之介講演会希望」とし、①氏名 ②電話番号 ③住所 ④メールアドレスを記載

C.FAX送信 075-212-5405

上記Bと同じ項目を記載のうえ、FAX送信

■定員：250名

応募多数の場合は抽選ですが、今のところお席に余裕がございます。

当選者の発表は聴講券の返信をもってお知らせします。

■チラシ：[こちら](#)

【3】 --- 橘井に『Studia humana et naturalia』57号が追加されました

京都府立医科大学リポジトリ [橘井\(きっせい\)](#) に、『Studia humana et naturalia』の最新号全文を公開しました。是非活用してください！

【4】 --- [古本募金] 寄付してみよう。キャンペーン

あと 1 ヶ月で今年度も終わります。新年度へ向けてそろそろ準備しようかな、と思っている人も多いと思います。本棚の整理にも最適な時期です。

本は自分への投資。寄付は未来への投資。自分のために投資した本で今度は未来のために投資してみませんか。KPUM 図書館サポートプロジェクト古本募金に参加する[チャリボン](#)では 3/31(金)まで、寄付申込み 1 件につき、500 円を寄付金に上乗せするキャンペーンが行われています。

大学内に設置している回収箱MAPは[こちら](#)。

この機会に、未来について思いを巡らせ、本をリサイクルしようと思ったら「[古本募金](#)」を思い出してもらえると嬉しいです。

内容:お申し込み 1 件につき、500 円を寄付金に上乗せ

期間:2024/3/1(金)~3/31(日)

[Book Review]

「芥川龍之介全集」第 22 巻（岩波書店，1997 年）

平成 9 年に発刊された全集。第 22 巻は芥川龍之介の未定稿の作品ばかりを集めた巻である。ここに、「三つの指輪」（仮）が掲載されている。

内容は、バクダッドを舞台にした不思議なお伽噺。3 人の人物が、アラビヤの魔神（チン）が作った魔法の指輪を貰うが、実際には指にはめずに幸せになるという短編である。このたび、この噺の発表先が見つかったので、今後は（仮）でも”未定稿”でもなく正式に全集に掲載されるであろう。

しかし私としては物語の最後の 3 行が気になる。この 3 人は実に気持ちの良い王様と妃と大臣であるが、端的に「乱が起って～自ら食を求めるといような境遇になった」と、どんでん返しの出来事が書かれているのである。

本来はここもスペクタクルな物語にするつもりだったのでは？というより、ここから指輪が活躍するんじゃないですか？まだ書き足りないんじゃないんですかい？芥川さん！（C.H）(京都府立図書館所蔵「[K-Libnet](#)」で貸出が可能です。)

KPUM Library Booklog : <https://booklog.jp/users/kpumlib>

この本のページ : <https://booklog.jp/item/1/400091989X>

図書館メール News 第 513 号 2024.3.14 発行（隔週木曜日発行）

編集・発行：京都府立医科大学附属図書館

library@koto.kpu-m.ac.jp

<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

（図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓）

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/webservice/mailnews.html>